

The 2 Chome Times 2024年11月号

NO1のプレミアムストリートをめざして

NO318号.

2024年・11月・25日



発行 神戸三宮センター街2丁目商店街振興組合 (tel331-3091) (fax333-8591)

2丁目タイムス11月号

編集：企画・商業振興部、編集長：井上晶雄 <http://www.centergai2.com> E-mail:centergai2@nifty.com



フェイスブックでも発信しています <https://www.facebook.com/centergai2/>



2丁目目でKOBE Free Wi-Fi ご利用いただけます

★神戸マラソン 2024

11月17日に2024神戸マラソンが行われました。そのテーマは「感謝と友情～被災から復興、そして現在に至るまで、手を差し伸べて頂いた国内外の人々や地域へ感謝の気持ちを現したい～」というものです。神戸市役所を7:00にスタートし、往路は三宮から西市民病院、天神橋東詰めを通り、国道2号線の須磨海岸沿いに走り、西舞子付近で折り返し、復路は海浜公園前、七宮神社、神戸駅南側から浜手バイパスを通り、ポートアイランドに入り、フィニッシュは市民広場付近がゴールとなるコースでした。当日は天気には恵まれましたが、最高気温が22度台と例年より5度以上高めで、740名余りのランナーが救護所で手当てをうけたそうですが、中には熱中症が疑われるケースもあったとか。「地球温暖化の影響がここにも」と心配になりました。



★路面メンテナンスとアート作品カバーガラスメンテナンス

2丁目の路面にはアートが19作品並んでいます。皆さんが普段通行し、しかも車両が毎日その上に負荷を掛けて通り過ぎますので、ガラス面を含めてメンテナンス作業が必要です。少し前にもある組合員の方から型枠を固定しているネジが緩んで浮き上がって来ていて危険だご指摘があり、慌ててその処理をしたこともあります。直近では湿気のせいで、「ホワイトカナイ」や「十五夜」のガラス面の内側が水滴で曇ってしまっていて、これもガラス面を外して綺麗にした経緯があります。その他にもタイルの目地が劣化して段差が出来てしまい、路面にガタツキが出てしまったりと、常に目配りが必要です。皆様もお気付きの際は西館6階の組合事務所までお知らせください。早急に対応し、美しい作品群をご来街のお客様にお楽しみ頂きたいと思えます。



(ホワイトカナイ)

※2丁目振興組合事務所:Tel.078-331-3091

★佐上善昭氏 マンドリンリサイタル2024

街の関係者でマンドリン演奏家の佐上善昭氏が10月20日、トアロードウエストにあるロコウマンホールでソロリサイタルを行いました。昨年に引き続き、音楽鑑賞にはもってこいの時期を選んでの演奏会です。今回の演奏会の副題は「Le Passage」となっています。フランスでパッサージュと言えば歴史のあるガラス屋根がある細い道の商店街を指すのだそうですが、ここでは「小径」を意味します。「次はどんな響きや音色に出合えるのかな…」とワクワクしながら「音の小径」を聴き手に逍遥(ショウヨウ)して頂くのがテーマになっています。そして私にとっては初体験で少々驚いたのが視覚・聴覚以外の五感でも「音の小径」を楽しんで頂くために、香りの「試香紙」が用意されていたことです。その紙に今回はGuerlain グランの「HABIT ROUGE PARFUM」が使われ、その香りでフラ



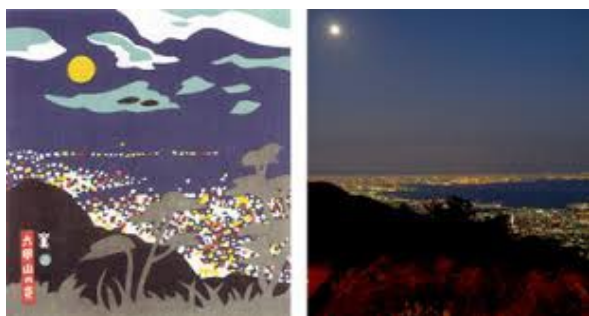
ンスの「小径」を自身が歩いている様を思い描きながらマンドリンの音色に聴き入るといった大変“粋”な演奏会でした。この香水は最初に柑橘類のくぐもった爽やかさから、徐々にヴァニラやアンバー、レザーの吐息のような深く渋い甘さに落ち着いていく、といった変化に富む特性があり、それこそフランスの全く知らない草花に覆われた小径や、通りかかった Passage couvert (パッサージュ・クベール、ガラス屋根の商店街) で感じる香を想像させ、そこを“逍遥”している気持ちにさせます。演奏曲は日本人の作品や昨年紹介したマンドリンの大家、カラーチェ、そして音楽的知識に乏しい私にできえ聴き覚えのある R. シューマン作曲の「トロイメライ」を含めて全 12 プラスアンコール曲でした。佐上氏は「マンドリンという小さな弦楽器一丁で、音が味になり香りとなり、そして情景にもなる、そんな共感覚にも似た音世界をお楽しみ頂ければ幸いです」という言葉で結んでおられます。佐上さんのマンドリンを一度聴いてみたいと思われた方は 12 月 15 日に北野のバー「ヤナガセ」でお酒やソフトドリンクを楽しみながら目の前で演奏が観れる機会があります。ご興味のある方は佐上氏の活動をフォローできる“lit.link”という YouTube や Instagram へのリンクをまとめたポータルサイトがあり、ここから佐上氏の活動情報をご覧頂けます。そのサイトへの QR コードを添付致しますので是非チェックして下さい。



バーヤナガセ：神戸市中央区山本通 1-1-2 Tel.078-291-0715 当日は 14 時半開場、15 時開演

★今年のワインのラベルは「六甲山の夜」でした

10 月 28 日に組合員の皆様にお配りした神戸ワインのラベルですが、いつもの様に川西英先生の「神戸百景」から選ばれた「六甲山の夜」でした。制作されたのは 1952 年から 53 年に掛けてです。



「神戸百景を歩く」と題したブログを執筆中の喜多孝行氏によると、表六甲ドライブウェイの途中にある『鉢巻展望台』からの眺めが、川西画とかなりの部分でマッチするのだそうです。宝石をちりばめたような夜景が織りなす湾の曲線美。その手前に続く背山の稜線、右下の深い谷は新六甲大橋から鶴甲あたりにかけてになるのだそうです。

「神戸百景」はどの作品を観ても美しい色に溢れていて、レトロ感も感じながら、その景色の中に観る者を入り込ませてもらい、想像力を掻き立てます。その魅力は多くの偉大な芸術作品がそうである様に時間が経っても色あせることはありません。センター街 2 丁目の東西入り口に大きなスタンドグラス、「脊山眺望」、「港俯瞰」がありますが、これも川西先生の作品です。お気づきでない方は是非ご覧になって下さい。私達、神戸の人間は川西英氏が神戸に住まい、芸術活動に励まれた事の幸運に感謝ですね。

★編集後記

“Today is the first day of the rest of your life.” 最近、ある女性シンガーソングライターの方が新しくアルバムを出すにあたり、そのテーマとも言うべきものがこの言葉です。この言葉は映画「アメリカンビューティー」の中でも使われている言葉で、アメリカでは結構よく耳にする言葉なのだそうです。

実際、個人的に今ハマっているアメリカのドラマ、“The Rookie” のワンシーンで男性警察官が部下の女性警察官にこの言葉を告げて励ましているのが印象的でした。「どんなに失敗をしても、今日から新しい人生がスタートするさ」とか、「何を始めるにしても遅すぎることはない、新たなスタートさ」といった感じの言葉でしょうか。人生は限られており、残された時間は人によって異なりますが、一日という長さは皆さん同じです。改めて一日一日を大事にしていきたいですね。



The Rookie

改めて一日一日を大事にしていきたいですね。



美しい街 共に歩む ビルメンテナンス

つるかめ管財株式会社 078-371-3589